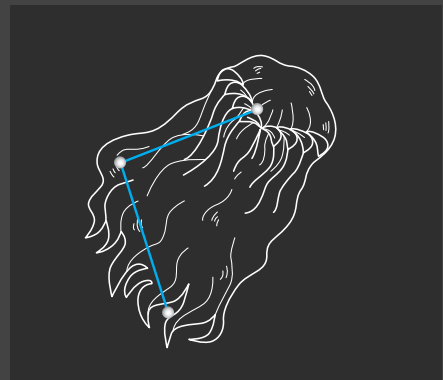




かみのけ座

春の宵、春の大三角あたりをよく見ると、淡い恒星が集まっているエリアがあります。これが「かみのけ座」です。星座線をどう結ぶかというよりは、この星団そのものを毛髪と見立てています。

学名から何となく想像がつくかもしれませんが、この髪の毛はベレニケという人物の髪の毛です。髪の毛だけが星座になっているのはどんな由来があるのでしょうか。

紀元前のこと。エジプトの王エウエルゲテスにベレニケという妻がいました。大変美しい王妃で、特に琥珀色をしたその髪の毛の美しさは国外にまでうわさが広がるほどでした。ある年のこと、エウエルゲテス王は、アッシリアと戦うため軍を率いて出陣しました。

しかし、長い戦いの末、エジプト軍は敗れ、王は敵に捕まってしまいました。この知らせを聞いたベレニケは王の無事を祈るため女神アフロディテの神殿に行きました。そこで「王に勝利をお与えください。無事戻ることができましたら、この私の毛髪をささげます。」と、誓ったのです。ベレニケの祈りが通じたのかやがて、エウエルゲテス王はアッシリア軍から逃れ、エジプト軍を立て直しました。そして、見事に勝利を収めたのです。王の率いる軍が勝利したとの報告を受け、ベレニケは約束通り美しい髪を切り、神殿にささげました。戦いから戻ったエウエルゲテスは、妻を見て大変驚きました。しかし、ベレニケが自分のために髪の毛を切り落としたことを知ると、改めて王妃の愛の深さに気付いたのです。不思議なことに神殿からベレニケの髪が消えたという知らせがもたらされました。王は天文学者を呼び、この理由をたずねると、「王妃の夫を思う気持ちと大変美しい髪に感動して、神が新しく星座として星空に加えたのです。」と答えました。先日まで夜空に何もなかった部分に、きらきらとまたたく星の群れがあらわれていました。これには二人も大変喜んだということです。

参考図書：かならず見つかる星座の本 春：藤井旭著（偕成社）

今月の見どころ星どころ

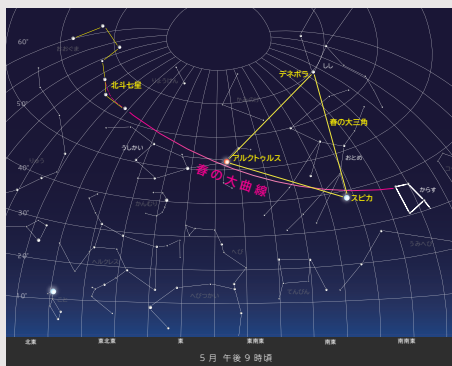
春の大三角と大曲線

夏の大三角は、知っていますか。こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブが作る大きな三角形です。小学4年生の教科書にも載っている有名な星たちです。冬の大三角はどうでしょうか。オリオン座のベテルギウス、おいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオン。これも知っている人が多いと思います。では、春の大三角はどうでしょうか。夏や冬に比べると春の大三角はちょっとマイナーかもしれませんが。春の大三角の星はうしかい座のアルクトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のデネボラです。デネボラは2等星ですが肉眼でも十分に明るさです。春の1等星を2つ含む大きな三角形をぜひ結んでみてください。

さらに、春には大曲線という星を探すのにとても便利な曲線があります。北の空で北斗七星を見つけ、そこからうしかい座のアルクトゥルス、おとめ座のスピカをつなぐ線が「春の大曲線」です。

北斗七星のひしゃくのカーブに沿って結ぶのがコツです。このカーブに沿って結ぶことができると春の星空はばっちりです。直線でないところに魅力を感じるのは私だけでしょうか。この春の大曲線は、市街地でも十分たどることができますから、挑戦してください。その先のからす座の四角形まで結ぶことができたなら3等星まで見える空ということです。

ちなみに、秋の大三角はありません。「秋の四辺形」といわれる四角形を結ぶことができます。半年先の秋の夜空もお楽しみに。



文・浜松市天文台
喜澤 俊輔



星空クイズ

星座は全天で88個あります。1928年に国際天文学連合がこの88の星座の領域を決めました。見ることはできませんが、空には星座を分ける境界線があるのです。私たちがよく見る星座を結んだ線のところにある星だけがその星座の星ではなく、領域にある星すべてがその星座の星になります。さて、以下の星座に囲まれている星座は何座でしょうか？表紙の星図を見ながら考えてみてください。

しし座、コップ座、からす座、
うみへび座、てんびん座、へび座、
うしかい座、かみのけ座

答えは中面へ

星空案内

浜松市天文台と浜松科学館がお届けする今月の星空情報

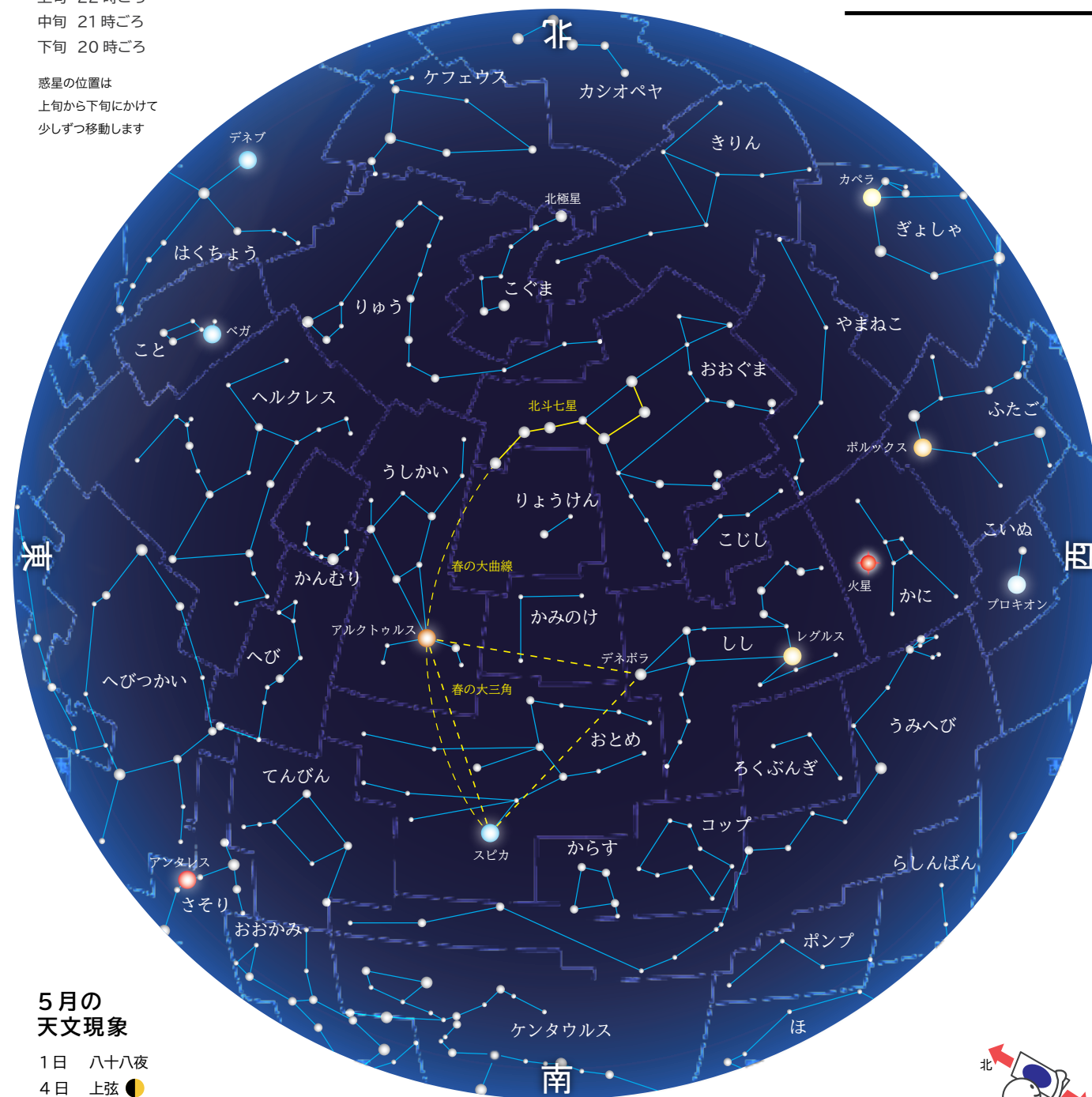
2025年5月

上旬 22時ごろ

中旬 21時ごろ

下旬 20時ごろ

惑星の位置は
上旬から下旬にかけて
少しずつ移動します



星座境界線参照：StellaNavigator/ アストロアーツ

5月の天文現象

- 1日 八十八夜
- 4日 上弦 ☾
- 5日 【立夏】太陽黄経 45°
- 13日 満月 ☽
- 20日 下弦 ☾
- 21日 【小満】太陽黄経 60°
- 27日 新月 ☾

上の星図は、空にかざして
実際の方角と合わせてご覧ください。



2025年注目の天文現象の1つに、土星の環の消失があります。3月24日は地球から土星を真横から見ることになり、土星の環が消えたように見えるタイミングでした。土星の環は数百メートルほどしか厚みがなく、その大きさのわりにとても薄いので環が消えたように見えるのです。この3月24日から5月7日までは「環の消失」期となります。夜明け前に望遠鏡で土星を見るのがちょっと難しい方は、11月までお待ちください。11月になると土星は夜に見え、環がほぼ消失して見えそうです。天文台でもイベントを用意しています。



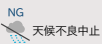
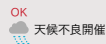


浜松市天文台

イベント情報

星空観望会は予約優先、その他の一部催しは事前予約制となります。天文台ウェブサイトよりお申込みください。

ウェブサイトをこちら



5/10・17
24・31

土

NG

時間 19:30～21:00
会場 天文台屋上
申し込み 開催日3日前の
水曜 13時から受付
(30分ごと先着20組)

5/10

土

OK

時間 18:30～19:30
会場 2F 講座室
対象 小中学生
申し込み 5/7(水) 13時から受付
(先着6人)

5/16

金

OK

時間 19:00～20:30
会場 2F 講座室
申し込み 5/7(水) 13時から受付
(先着10組)

5/11

日

NG

時間 14:00～16:00
会場 天文台屋上
申し込み 予約の必要はありません。
直接天文台にお越しください。

5/11

日

OK

時間 19:00～21:00
会場 2F 講座室 / 天文台屋上
申し込み 4/30(水) 13時から受付
(先着5組)

5/24

土

OK

時間 18:30～19:20
会場 2F 講座室
申し込み 5/21(水) 13時から受付
(先着10組)

裏面のクイズの答え：正解は、おとめ座

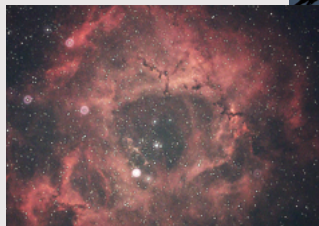
星空を楽しむ

テレビ観望

文・写真 浜松市天文台事業協力者の会 渡部重利

夜空に輝く星々を見上げると、星座を探す楽しみがあります。望遠鏡や双眼鏡を使うと、美しい星団や月・惑星の不思議を楽しむことができます。ところが、星雲は遥か遠くの天体を観ることができる喜びはありますが、淡くぼんやりとしか見えません。そんな中、近年新しい星空の楽しみ方として「テレビ観望」が登場しました。望遠鏡に高

感度ビデオカメラを取り付け、パソコンで星空をライブで観察する方法です。形や色がハッキリと見え、パソコンで観るので、家族や仲間と一緒に楽しむこともできます。とても綺麗ですし、神秘的です。観望会でテレビ観望を見かけたらぜひ覗きにきてください。カラフルな星空と一緒に楽しみましょう。



浜松科学館

プラネタリウム番組・イベント情報 ※詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

GW(4/26～5/6)は土日祝と同じプログラムとなります。

プラネタリウム

2025
4.19.～6.8.
TIME 14:30～15:25
土曜・GWは11:30～12:25も放映

春の星旅
南半球の星空へ

毎日 14:30～15:25
土日祝・GWは11:30～12:25も放映

星空マルシェ

気軽に観られる生解説のプラネタリウムです。

平日 15:50～16:30
※4/28～5/2はGW期間のため休止

キッズプラネタリウム

ぎらぎら☆こんやのおほしさま
～はるのほし～

キッズ向け☆みんなでいっしょに星を見よう！

土日祝・GW 10:30～11:05

特別イベント

Grand Finale

主催 日本プラネタリウム協議会
プラネタリウム100周年記念実行委員会

申込はこちら

事前申込
5/12まで
定員あり

プラネタリウム100周年
グランドフィナーレ

5月24日(土) 18:00～20:00

大型映像

ティラノサウルス

最強恐竜 進化の謎に迫ります。

土日祝・GW 13:15～13:55

ヒーリングアース IN JAPAN

日本の絶景と星空に圧倒され、癒されましょう。

土日祝・GW 15:50～16:30

夜の科学館

星降る茶畑

茶畑からお茶と星のお話を紹介します。

5月9日(金) 18:00～18:40
19:00～19:40

天体観察会

まちなか天体観察会
太陽観察

5月25日(日) 14:00～16:00

ドイツ、そして日本へ

みなさんは光学式プラネタリウム投影機がどこで誕生したか知っていますか？それはドイツです。今から約100年前、カール・ツァイス社によって発明され、世界に広がりました。

現在、日本にはドイツ製プラネタリウムが9台存在します。全てツァイス社のもので、第二次世界大戦前・ドイツ東西分断・ドイツ統一後、それぞれの時期の投影機です(表参照)。中でも、明石市立天文科学館の投影機は、1995年の阪神淡路大震災の被害をまぬかれたもので、今でも稼働し、今年で65年を迎えます。ツァイス社が誇る、投影機で本物の星空を再現する技術は、ドイツが東西に分断された時代もそれぞれの統治下で磨かれ続け、現在のプラネタリウムにも受け継がれています。

プラネタリウムの技術や歴史については、5月24日(土)の「プラネタリウム100周年フィナーレイベント」で詳しくお話しします。全国のプラネタリウム館をオンラインで繋ぎ、リレー投影も行います！

申込は右上イベント欄から

column

文・浜松科学館 天文チーム 島田真帆

設置年	設置館	機種	会社名	現在の状況
1937年	大阪市立電気科学館	カール・ツァイスⅡ型	カール・ツァイス社 (分断前)	大阪市立科学館に 静態展示
1957年	五島プラネタリウム	カール・ツァイスⅣ型	ツァイス・オプティク (西ドイツ)	コスモプラネタリウム渋谷に 静態展示
1958年	岐阜プラネタリウム	ZKP1型	カール・ツァイス・イェナ社 (東ドイツ)	岐阜市科学館に 静態展示
1960年	明石市立天文科学館	Universal23/3	カール・ツァイス・イェナ社 (東ドイツ)	明石市立天文科学館で 稼働中
1962年	名古屋市科学館	カール・ツァイスⅣ型	ツァイス・オプティク (西ドイツ)	名古屋市科学館で 展示(稼働も可能)
1963年	旭川市青少年科学館	ZKP1型	カール・ツァイス・イェナ社 (東ドイツ)	旭川市科学館に 静態展示
2005年	旭川市科学館	STARMASTER ZNP	カール・ツァイス社	旭川市科学館で 稼働中
2011年	宗像ユリックス プラネタリウム	SKYMASTER ZKP4型	カール・ツァイス社	宗像ユリックス プラネタリウムで稼働中
2011年	名古屋市科学館	UNIVERSARIUM IX型	カール・ツァイス社	名古屋市科学館で 稼働中

